

## JVR セミナー

**「迫りつつある業界再編」  
— 次世代自動車のリサイクルされる時 —**

## セミナー概要

近年、様々な考え方を軸にした「次世代自動車」が開発され、その一部が販売されつつあります。今後は、現在販売されている「基幹自動車」に替わって「次世代自動車」が増加していきだろと予測されています。このセミナーでは、販売され使用された「次世代自動車」が役目を終えてリサイクルされる時代に、自動車リサイクルに携わっている事業者の行動は！！ という視点で、PART1(実務者版)、PART2(経営者版)の概要をレクチャーし、今後のアクションに繋げて頂くことを目的としています。

PART1:「次世代自動車」の何をどのようにすれば良いのか? 概要

PART2: 将来に向けて、何を考えてどう準備しておけば良いのか? 概要

## 《PART1(実務者版)概要》:レクチャー80分/質疑10分

自動車業界の動向を基に自動車リサイクルにおける様々な変化を予測しつつ、今後発生する次世代自動車の解体作業時の注意点と商品化のポイントについて解説します。

- 最新車体の構造と解体作業時のポイント  
HV や EV などのエコカーや自動ブレーキなどの安全装置のついた自動車、樹脂やアルミ、カーボンなど新素材を使用した次世代自動車の解体作業の注意点などを解説します。
- 解体作業の安全確保と労働安全衛生法の対応  
ニッケル水素やリチウムイオンなどの高電圧バッテリーの取扱いや感電事故防止対策、エアバッグの展開作業、その他法令で定められた作業手順などを解説します。

## 《講師》

株式会社プロトリオス ボデーリペア技術研修所

事務局長 小川直紀

(自動車整備職業訓練指導員/自動車車体整備職業訓練指導員)

## 《PART2(経営者版)概要》:レクチャー25分/質疑5分

「次世代自動車」の使用済自動車が発生してくる時に備えて、現在考えられるリサイクル事業者の課題を認識し、課題解決に向けて何を考えるべきかについて解説します。

- 次世代自動車とは  
昨今、次世代自動車という呼び方が一般的に使われてきていますが、どの範囲の自動車までなのか? JVRとして次世代自動車として扱う範囲を定義しました。
- リサイクル業の置かれている位置付けと課題対応事例紹介  
現在のリサイクル業(特に解体業)を取り巻く状況と課題を整理し、その課題に対して何を考えておくべきかについて事例で解説します。

## 《講師》

一般社団法人日本自動車リサイクル研究所

理事 熊田正隆

(元本田技術研究所(株)/元(株)本田技研工業リサイクル推進室/元 JARP 代表理事)

## セミナー申込み方法

セミナーNo	18101
セミナー名	「迫りつつある業界再編」 一次世代自動車がりサイクルされる時ー
開催日時	2018年6月14日(木) 10:00~12:00
開催場所	日本自動車リサイクル研究所九段事務所 セミナールーム A 東京都千代田区九段南 1-5-6 リそな九段ビル 5階 KSフロア
開催人数	30名
参加費	1名 5,400円(税込)

### 1. セミナー申込み

セミナー参加希望者は、日本自動車リサイクル研究所事務局宛に、E-mailでご連絡下さい。

E-mail → [info@jvr.tokyo](mailto:info@jvr.tokyo)

連絡内容は、

- ①セミナーNo
- ②参加者氏名
- ③会社名・部署名・役職
- ④連絡先(電話・E-mail)

### 2. セミナー参加決定

セミナー参加可否については、JVR事務局より申込者宛に、E-mailで返信いたします。

参加可能な場合は、セミナー参加費の振込み先・期日を連絡いたしますので期日までにお振込み下さい。

また、セミナー参加証・参加費の領収書内容などをE-mailに添付しますので、必要事項ご記入の上、セミナー当日にお持ち下さい。

### 3. セミナー参加

上記、セミナー日時、開催場所に直接お出で下さい。

受付にて、セミナー参加証を提示し、セミナー参加者リストでチェックして領収書の押印を受けて下さい。

以上